

別紙 1 - 2 (様式第 1 ・ 様式第 5 添付用)

提案型協働事業計画書 (活動支援交付金)

団 体 名	三井家住宅 (旧庄屋) を護る会			
	設立年月日	平成 27 年 10 月 1 日	団体の構成人数	40 人
1 事業の名称及び実施期間	名称：小学生に分りやすい旧長尾村庄屋三井家住宅紹介のパネル等の作成と小学校への展開 期間：令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日			
2 該当する第 6 次総合計画の 9 つのまちづくりの目標	・ 楽しく学び、いきいきとした生活ができるまち			
3 解決へ向けて取組む地域課題	若年層の文化財への興味関心離れと、文化財の維持・継承が町の課題である。新たな人材発掘及び未来への文化の財維持・継承に向けて児童・生徒の理解を深めるため、令和 5 年度アンケートをもとに、より理解されやすいパネルや模型を作成し、説明内容等を改善・充実する工夫も必要である。			
4 協働対象部署及び役割	歴史民俗資料館 学校関係との調整			
5 事業の内容等 (1) 事業内容と方法 (2) 実施場所 (3) 対象者 (人数等具体的に) (4) 事業 P R の方法 (5) その他	(1) 小学生に分りやすい説明パネルや模型等を作成しより理解されやすいものにする (2) 三井家住宅 (3) 町内 4 小学校の児童・生徒 (4) 武豊小学校のプレ授業を参考に各小学校に合わせたカリキュラムを提案する (5) 将来的には近隣市町の小学生にも供与したい。			
6 事業実施により期待される効果	1 江戸時代長尾村庄屋三井傳左衛門のこの地域に残せる功績は大きく歴史上、森田萬右衛門と共に武豊の誇れる偉大な人物である。このことは、小学生の学童達が身近な事象としてふれあうことが将来この地域の大きな果実となる。 2 学校や児童との連携を深めることはこの活動の礎となる。			
7 事業の特徴	旧長尾村庄屋の三井家住宅に実際にふれあうと共に三井傳左衛門の功績などについて古文書等から学ぶことにより私たちの住む町の伝統や文化を正しく理解することができる。			
8 今後の事業ビジョン	地道な活動ですがこの物件を護るには理解者・協力者、文化財の積極的な公開、資金が必要であるが、武豊町の誇れる歴史的資産・歴史的人物として学童に分かりやすく伝えていく活動と近隣の長尾学校・武雄神社などを含め観光スポットとして後世に伝えたい			
9 他の交付金等への申請状況 (交付金名・予算額) ※なければ「なし」と記載	なし			
10 その他	三井家住宅の公開日：毎月第 2 日曜日 10 : 00 ~ 12 : 00 第 4 日曜日 10 : 00 ~ 15 : 00			

※ 記入欄が不足するときは、別紙を添付してください。